

令和3年9月10日

たかつき保育園

保護者各位

感染症情報

園で、口唇ヘルペスに感染したお子さんがいます。また、RS ウイルスでお休みしているお子さんもいて、いわき市での流行も続いています。(抗体が出来ない為繰り返しなることもあります。)引き続き体調の変化に気を付けていきましょう

ヘルペス感染症とは・・・単純ヘルペスウイルス1型、2型があり、口唇ヘルペス、歯肉口内炎、新生児ヘルペス、性器ヘルペスなど軽症から重症まで様々な病状があります。

《潜伏期間》2～14日です。

《好発年齢》生後6ヶ月から、3歳までの乳幼児に多く見られます。

《感染経路》水泡内にあるウイルスの接触感染、飛沫感染することもあります。

《症状》歯肉口内炎、口周囲の水泡、アトピー性皮膚炎がある児では、全身に水泡が進展することもあります。

《治療》抗ウイルス薬が有効です。解熱剤やビタミン剤も処方されることもあります。

《食事》痛みが強く、食べないことが多いので、できるだけ刺激の少ない水分をしっかり取りましょう。食べなくても水分をしっかりとれていれば大丈夫です。

飲みやすく、口当たりの良いものを与えます。プリン、ゼリーなど。乳酸菌飲料やジュース類は痛みを増すことがあるので、与えない方が無難です。牛乳、プリン、アイスクリームなどがいいでしょう。少量頻回に与えるのも一つの方法です。

食後はぬるめのお湯やイソジンなどでうがいをし、口の中を清潔にします。

《登園基準》出席停止ではありませんが、移りますので口の中がよくなり、きちんと食事が取れるようになる。また、マスクをしての登園は可能です。発熱や全身性の水泡がある場合は欠席しての治療が必要です。